

大和高田市生活交通ネットワーク計画（案）

平成24年2月

大和高田市

生活交通改善事業計画（案）

大和高田市生活交通改善事業計画【バリアフリー化設備等整備事業】

平成 25 年 月 日

（名称） 大和高田市地域公共交通活性化協議会

（代表者名）会 長 松田 秀雄

1．生活交通改善事業計画の名称

大和高田市地域公共交通バリア解消促進事業計画

2．バリアフリー化設備等事業の目的・必要性【P.6～12 参照】

大和高田市には 3 路線の鉄道（JR、近鉄大阪線、近鉄南大阪線）があり、鉄道駅と主要施設および居住地を結ぶ、奈良交通の路線バスおよびコミュニティバス（きぼう号）が運行されており、市民の重要な移動手段となっている。

特にコミュニティバスは高齢者の利用が多く、将来の高齢化に向けて、利便性の高い移動手段の確保が必要と考えられ、バスの利用者に対して、コミュニティバスの利用状況およびバス停施設に関する重要度や満足度に関するアンケートを実施し、利用者の意向を踏まえたコミュニティバスの運行方法の改善およびバス停の待合環境の整備を行うことが必要である。

3．バリアフリー化設備等事業の定量的な目標及び効果【P.13～14 参照】

（1）事業の目標

コミュニティバスの運行再編案（現在の市内全域を回る 2 ルートから、運行地域を分割した運行ルートへの再編）の検討とともに、バリアフリー化設備等整備事業として、高齢者の利用が多いコミュニティバスのバス停の待合設備環境の改善整備を行う。特にバス利用者からの改善要望として挙げた、「バス停での情報案内の改善」、「上屋設置や待合施設の改善」を優先して整備する。また、コミュニティバスの運行再編に併せて、運行ダイヤの見直しにより、「乗り継ぎ待ち時間の改善」を図る。

バス停の改善整備は市内 50 か所のバス停のうち、鉄道駅に接続するバス停や主要施設への最寄りのバス停、乗車人数の多いバス停を優先的に整備するものとし、本事業では 10 箇所（近鉄大和高田駅、高田市駅、浮孔駅、JR 高田駅、JR 高田駅東口、高田市立病院、さくら荘、大和高田市役所、葛城コミュニティセンター、東中）を対象とする。

（2）事業の効果

コミュニティバスの待合環境の整備とともに、バスの運行時刻や便数の改善を行うことで、平日で 232 人、休日で 206 人（このうち、優先的に整備を行う 10 箇所のバス停の乗車人数は、平日が 151 人 [利用者全体の 65.1%]、休日は 131 人 [利用者全体の 63.6%]）が利用するコミュニティバスのバス停や利便性の向上が図られる。

乗車人数は平日が平成 24 年 10 月 18 日、休日が 10 月 21 日の実績

4 . バリアフリー化設備等事業の内容と当該事業を実施する事業者【P.15～33 参照】

(1) 事業の内容 : 実施事業者 (補助対象事業者)

バス停留所の待合施設の整備 / 事業主体 : 大和高田市、交通事業者

- ・バス停の情報案内、見やすさの改善 (時刻表、運行ルート図)
- ・乗り継ぎ待ち時間の改善 (コミュニティバスの運行ダイヤの見直し)
- ・バス停待合施設の改善 (上屋の設置)
- ・乗り継ぎ移動距離の改善 (主要施設とバス停間の移動)
- ・バス位置の改善 (主要施設に近い場所へのバス停の移設)

コミュニティバスの運行再編と併せて上記の事業を実施する。なお、コミュニティバスは奈良交通の幹線系統の路線、近鉄大和高田駅に接続するフィーダー路線として位置づける。

(2) 関連事業

(地方公共団体の各種計画との位置付け、計画内容)

上位計画である「第4次大和高田市総合計画(平成20年12月)」、奈良県で策定されている「奈良県交通基本戦略(平成23年3月)」との整合を図りながら、「大和高田市生活交通ネットワーク計画」を策定している。

(事業実施地域)

大和高田市全域

(他の交通機関との連携状況)

近鉄大阪線・南大阪線、JR和歌山線・桜井線との乗換に配慮した運行時刻の改善、コミュニティバスの運行時刻が奈良交通の路線バスと近接しない運行への配慮を行う。また、他の交通事業者と結節点での乗換の利便性が図れるよう、調整を図る。

(公共交通以外の分野と連携状況)

大和高田市商工会議所、高田警察署、総代連合会、夢咲塾および片塩振興協議会の代表者が出席する協議会において、バスの利用促進に向けた連携が図れるように調整している。

(事業を実施するべき緊急性)

コミュニティバスの運行方法の見直しに合わせて、バス停施設の整備を行い、利便性を高める必要がある。

5. バリアフリー化設備等事業に要する費用の総額、負担者及びその負担額

25年度（当該年度）

事業の名称	総事業費	国費	都道府県負担	市町村負担	事業者負担
	割合	割合	割合	割合	割合
大和高田市生活交通改善事業（仮称）	千円 100.0%	千円 33.3%	千円	千円 33.3%	千円 33.3%
合計	費用負担は今後の協議により決定する。 バス停施設の整備に対する国からの補助は、1/3				千円 %

総事業費については見込み額を記載。

列記の者以外に費用負担者がいる場合は、適宜修正の上、全体構成が分かるように記載。

6. 計画期間【P.34 参照】

着手・実施期間を実線で記載。

年度ごとの事業着手時期を で、事業完了日を記載

事業の名称	平成25年度				平成26年度				平成27年度			
	4月	9月	12月	3月	4月	9月	12月	3月	4月	9月	12月	3月
大和高田市生活交通改善事業（仮称）	（バス停の待合施設環境の整備）											
	バス停案内表示の改善				乗り継ぎ待ち時間の改善 バス停待合施設の改善				乗り継ぎ移動距離の改善 バス停位置の改善			
	●————● 3月31日完了				●————● 3月31日完了				●————● 3月31日完了			

7. 協議会の開催状況と主な議論

平成 24 年 5 月開催

- ・今年度の作業スケジュールの提示
- ・きぼう号の運行ルート案の提案
- ・昨年度の検討からの深度化内容
(主な議題) 検討の方向性を確認

平成 24 年 8 月開催

- ・きぼう号の運行変更イメージの提案
- ・検討に向けた新たな課題の整理
- ・バリア解消促進事業に基づく検討内容の提示
- ・アンケート調査、OD調査の実施について
(主な議題) きぼう号の運行、バリア解消促進事業の検討内容の確認

平成 24 年 12 月開催

- ・10月実施のアンケート及びOD調査結果の報告
- ・課題を踏まえた、きぼう号の運行変更イメージの提案
- ・きぼう号の変更ダイヤの提示
(主な議題) 運行ダイヤや変更方法の検討内容について委員から意見聴取

平成 25 年 2 月開催 (予定)

- ・運行変更イメージの再検討結果の提示
- ・変更ダイヤの再検討結果の提示
- ・交通空白地を埋めるための手法などの検討
(主な議題) 協議会での意見まとめ

平成 25 年 3 月開催 (予定)

- ・運行ダイヤの方向性の承認 (詳細検討は平成 25 年度以降に実施)
- ・バリア解消促進事業の計画策定承認
(主な議題) きぼう号変更のダイヤ方向性に関する協議会の承認

8 . 利用者等の意見の反映

本検討では、奈良交通及びコミュニティバス(きぼう号)の利用者に対して、バスの利用状況やバス停施設、乗継に関するアンケート調査を行い、「バス停の待合施設の改善」や「バス停の案内表示の改善」といった要望が多かった。

この結果を踏まえて、本計画においてはバスの利用者が多いバス停や鉄道駅と連絡するバス停、市内の主要施設に近いバス停を優先的に整備し、バス利用者の利便性を高めていくこととしていく。

また、コミュニティバスの運行方法の見直しについては、協議会における委員からの意見を反映し、見直し案に対する交通事業者との協議を行いながら、検討している。

9 . 協議会メンバーの構成員

関係都道府県	奈良県土木部まちづくり推進局 地域デザイン推進課 課長 奈良県土木部道路交通課 課長 奈良県高田土木事務所長
関係市区町村	大和高田市市民部 部長、環境建設部 理事
交通事業者 交通施設管理者等	近畿日本鉄道株式会社 奈良交通株式会社 高田警察署交通課 課長
地方運輸局	奈良運輸支局
その他協議会が必要と認める者	社団法人奈良県バス協会 タクシー事業者大和高田代表 大和高田市商工会議所 総代連合会 夢咲塾 片塩振興協議会

【本計画に関する担当者・連絡先】

(住所) 奈良県大和高田市大中100-1

(所属) 市民部まちづくり振興室 自治振興課

(氏名) 仲田 智彦

(電話) 0745-22-1101

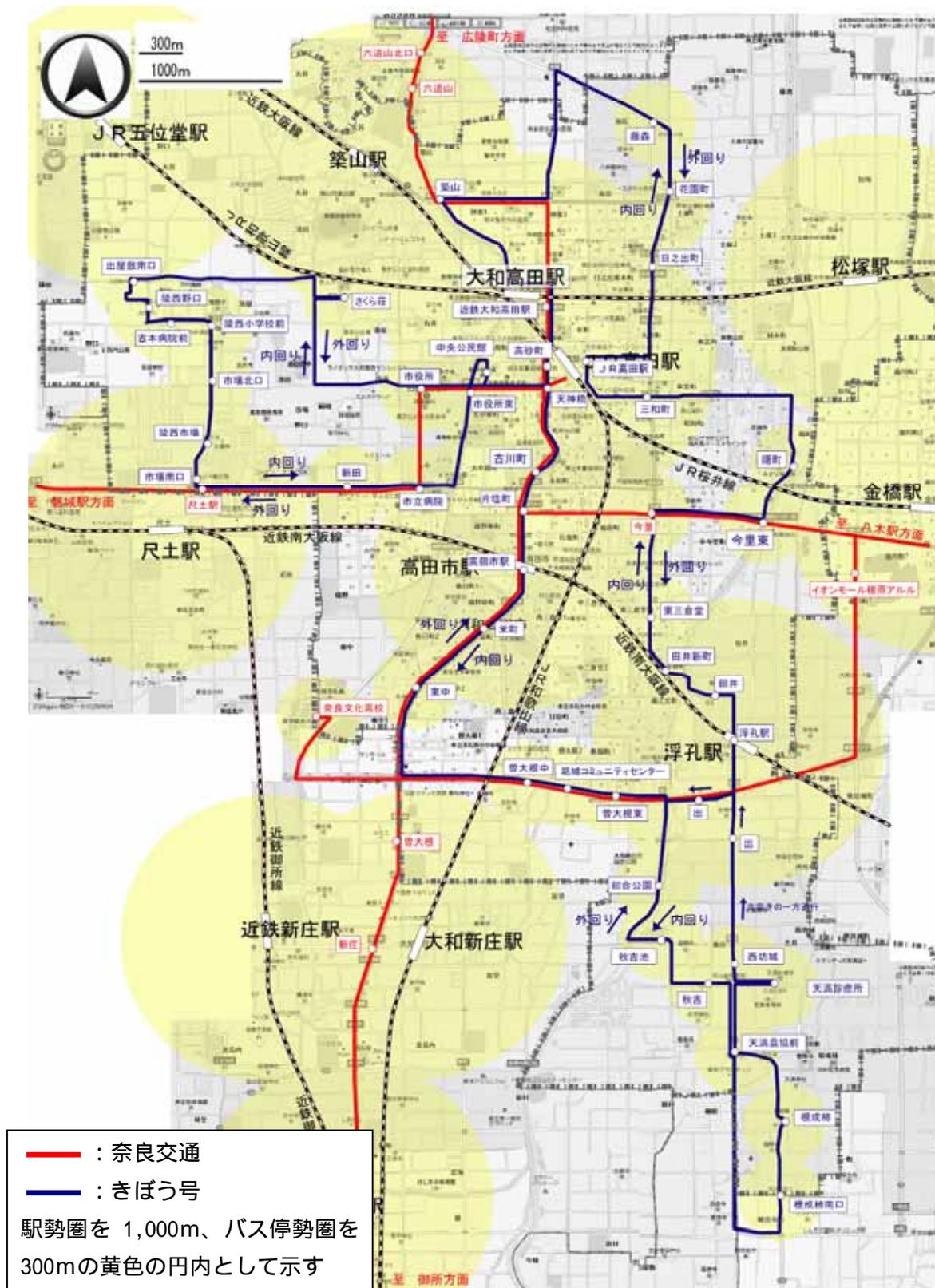
(e-mail) soumu@city.yamatotakada.nara.jp

『 2 . バリアフリー化設備等事業の目的・必要性』の補足資料

(1) 市内の公共交通網

市内の鉄道路線は近鉄大阪線・南大阪線が東西に通り、大阪市内へアクセスしている。また、JRは大阪、奈良、京都の各方面へアクセスしている。

バス路線は市内と周辺市町を結ぶ路線バス（奈良交通）のほか、市内全域を周遊するコミュニティバス（きぼう号）が運行されている。



(2) きぼう号の運行状況

きぼう号の概要

きぼう号は市が運行補助費を負担しているコミュニティバスで、内回りと外回りの2つのルートで市内を周回しており、市内の居住地と駅や主要施設（市役所、市立病院、さくら荘など）を結んでいる。

(きぼう号の運行内容)

運行ルート	2ルート（内回り、外回り）	運賃	大人 100 円、小人 50 円 市内居住者で 70 歳以上、 身体障害者手帳、療育手 帳、障害者手帳などの提 示、介護が必要な障害者 （第 1 種）の介護者は無料
運休日	毎週月曜日、 年末年始（12/27～1/5）		
運行車両	小型バス （座席数 15 名、定員 38 名）	運行主体	大和高田市
		運行事業者	奈良交通

(きぼう号：内回り車両)

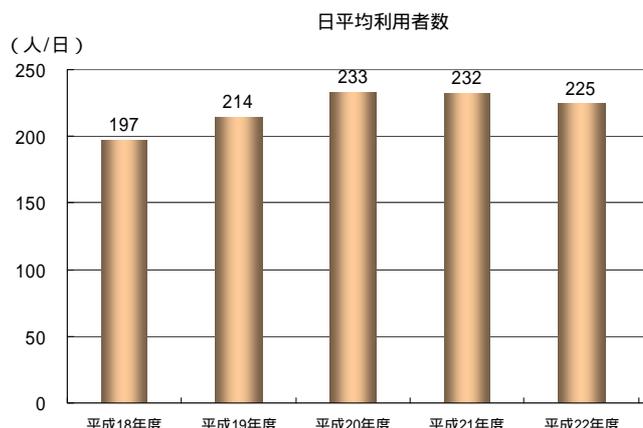


(きぼう号：外回り車両)



きぼう号の利用者数

平成 18 年度から 22 年度までの利用者数を見ると、平成 20 年度をピークに減少しており、平成 22 年度の 1 日の平均利用者数は 225 人となっている。



< 参考 >

平成 24 年度の 1 日の利用者数

平日：232 人（平成 24 年 10 月 18 日） 休日：206 人（平成 24 年 10 月 21 日）

きぼう号の運営状況

きぼう号の1日の運賃収入は約6,500円、運行経費は79,000円(2台分)となっている。1日の利用者232人のうち、約60%は運賃が無料となる70歳以上の高齢者であることから、収支率は8.3%と厳しい運営となっている。

(きぼう号の収支状況：平成21年度)

収入 年間の運賃収入：約2,000千円/年(大和高田市資料より) 運行日数：304日/年(毎週月曜日、年末年始の12/27~1/5は運休) 1日の運賃収入： 約6.5千円
支出 年間の運行経費：約24,000千円/年(大和高田市資料より) 運行日数：304日/年 1日の運行経費： 79千円/日・2台 (1台あたり39.5千円/台)
1台1kmあたりの運行経費 平均走行距離：233km/日・2台(1台あたり116.5km/台) 1日の運行経費/平均走行距離：39.5千円/116.5km 340円/km 利用者1人あたりの輸送単価 1日の運行経費 - 1日の運行収入 = 79千円 - 6.5千円 = 72.5千円 72.5千円/232人 = 312.5円 収支率：1日の運賃収入/1日の運行経費 = 6.5千円/79千円 8.3%

(3) 市内のバスの現状把握

利用者意識に関する調査

市内を運行する路線バスおよびコミュニティバスの待合空間や交通結節点等の改善を検討するための基礎資料として、バス利用者に対するアンケート調査を平日と休日で行い、ニーズに対応したバス路線の整備のための課題の把握を行った。改善方向の検討を行った。また、コミュニティバスでは全利用者のOD調査を行い、利用の多いバス停、利用区間を把握した。

< 調査結果 >

- ・鉄道駅である近鉄大和高田駅や高田市駅、市内の主要施設である、さくら荘（温泉施設）や高田市立病院、葛城コミュニティセンターでの乗降が多かった。
- ・さくら荘から近鉄大和高田駅、高田市駅および、さくら荘を起終点とする移動が多かった。
- ・アンケート調査は、きぼう号と奈良交通の利用者に対して行い、以下の回収状況であった。きぼう号では配布数に対して40%以上の回収率があり、奈良交通でも20%以上の回収率が得られた。

(きぼう号のアンケート回収率)

調査日	乗車数	配布数	回収数	回収率
平日調査 10月18日(木)	232	139	59	42.4% (25.4%)
休日調査 10月21日(日)	206	87	36	41.4% (17.5%)

回収率の()の数値は乗車数に対する回収率

(奈良交通のアンケート回収率)

調査日	乗車数	配布数	回収数	回収率
平日調査 10月18日(木)	508	274	61	22.3% (12.0%)
休日調査 10月21日(日)	263	157	33	21.0% (12.5%)

回収率の()の数値は乗車数に対する回収率

- ・アンケート調査での主な結果は以下のとおりであった。

(きぼう号のアンケート結果)

ほぼ毎日、週2~3回の利用が多い。

75歳以上の高齢者の利用が多い。

買物や通院での利用目的が多く、通勤や通学での利用は少ない。

通院での高田市立病院、さくら荘や市役所を目的地とする利用者は鉄道や他のバス路線との乗継ぎをしていない割合が多い。

鉄道の乗継ぎは大和高田駅、高田市駅、浮孔駅の各駅である。

きぼう号の運行見直しに対して、

「見直し後の運行日」は現在と同じ休日を含む毎日の運行が望まれており、利用頻度が高い利用者ほど割合が多い。

現在のきぼう号は毎週月曜日・年末年始(12月27日~1月5日)運休

「利用目的による運行日」は、買物目的では休日を含んだ運行、通院では平日毎日の運行が望まれている。

「居住地と運行日」では、市北東部や市南部で休日を含んだ運行が望まれている。バス停の待合空間に対しては、「待合施設(上屋やベンチの有無)」、「情報案内(次のバスの到着時刻)」、「情報案内の見やすさ(大きさ、位置)」、「待合環境(乗り継ぎ時にバスや電車を待つ施設)」に対する満足度が低い。

自由意見では、「運行本数の増便」や「必要な時間帯での運行」に対する要望が多かった。

(奈良交通のアンケート結果)

通勤はほぼ毎日、買物は週2~3回や週1回の利用が多い。

鉄道の乗継ぎは大和高田駅、高田市駅の各駅である。

奈良交通を買物や通院で利用している人は、きぼう号も利用している。

奈良交通ときぼう号の両方が運行する市中心部や市中央部では、きぼう号が多く利用されている。

きぼう号を利用しない理由は利用目的や居住地に関係なく、「利用したい時間帯に運行されていない」、「目的地に行かない」という回答が多い。

バス停の待合空間に対しては、「待合施設(上屋やベンチの有無)」、「情報案内(次のバスの到着時刻)」、「情報案内の見やすさ(大きさ、位置)」、「乗り継ぎの待ち時間(鉄道とバスの乗り継ぎ)」、「乗り継ぎの運賃(鉄道とバスの料金負担)」、「待合環境(乗り継ぎ時にバスや電車を待つ施設)」に対する満足度が低い。

自由意見では、「運行本数の増便」に対する要望が多かった。

(4) 市内のバスに対する改善方向

きぼう号の改善方向

- ・改善方向1：運行ルートへの配慮

さくら荘、市立病院、主要駅（大和高田駅、高田市駅）への移動が多く。これら施設に行く利用者へ配慮するため、可能な限り、乗換えがないような運行ルートを検討していく。

- ・改善方向2：運行形態

現在と同じく、定時定路線型の運行が必要と考えられる。

- ・改善方向3：利用促進面

バス利用者へのアンケート調査結果より、鉄道（大和高田駅、高田市駅）ときぼう号を乗り継ぐ際のバスの利用環境に対する満足度を見ると、以下の項目で満足度が低い結果となっている。また、これらの項目は重要度の高い認識を持っていることから、利便性を高めていくための対応が必要と考えられる。

バス停の情報案内の見やすさ（バス停での情報案内の大きさ、位置など）

バス停での情報案内（次のバスの到着時間など）

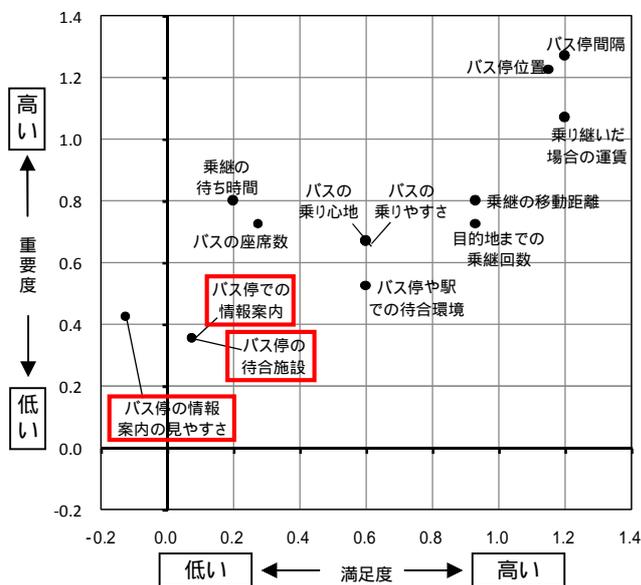
バス停の待合施設（上屋の有無やベンチの有無など）

乗り継ぎの待ち時間（鉄道・路線バスときぼう号の乗り継ぎ）

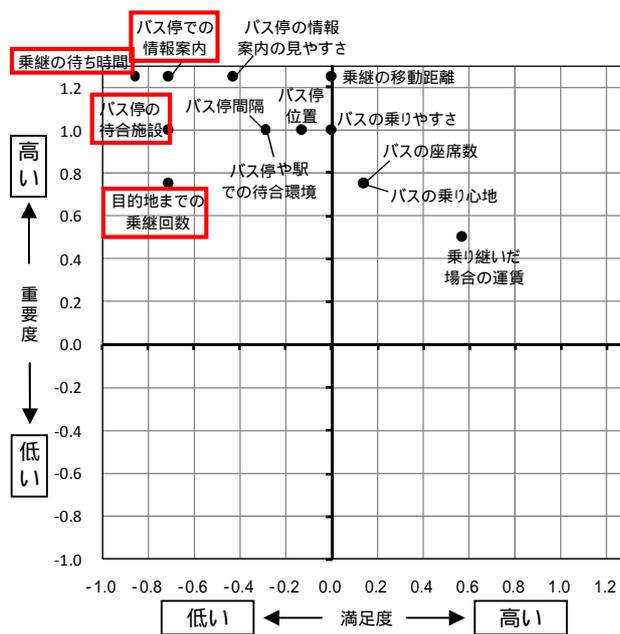
目的地までの乗換回数（少ない乗換で目的地へ移動したい）

(きぼう号と鉄道を乗り継ぐ利用者のバスの利用環境に対する満足度と重要度)

<大和高田駅>



<高田市駅>



満足度・重要度は、5段階による各項目の回答数に2~-2のポイントを乗じた合計を各項目の回答合計（n）で平均して算出した。

奈良交通の改善方向

・改善方向：利用促進面

バス利用者へのアンケート調査結果より、鉄道（大和高田駅、高田市駅）と奈良交通を乗り継ぐ際のバスの利用環境に対する満足度を見ると、以下の項目で満足度が低い結果となっている。また、これらの項目は重要度の高い認識を持っていることから、利便性を高めていくための対応が必要と考えられる。

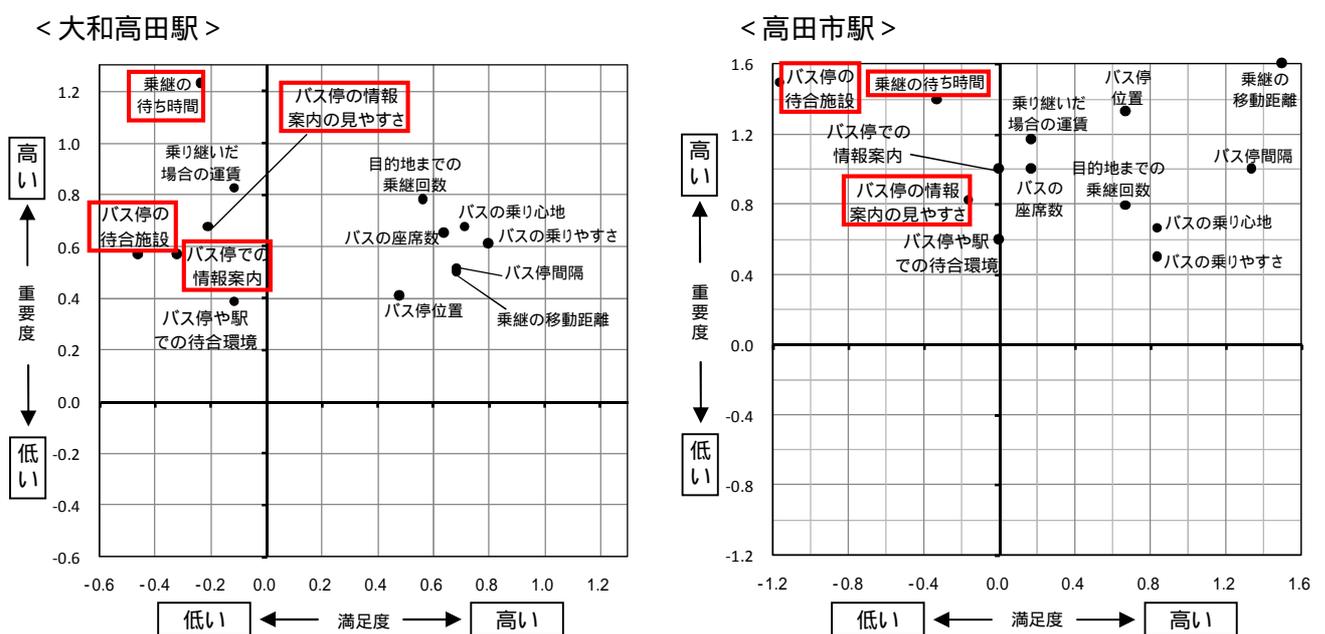
バス停の待合施設（上屋の有無やベンチの有無など）

バス停での情報案内（次のバスの到着時間など）

乗り継ぎの待ち時間（鉄道とバスの乗り継ぎ）

バス停の情報案内の見やすさ（バス停での情報案内の大きさ、位置など）

（奈良交通と鉄道を乗り継ぐ利用者のバスの利用環境に対する満足度と重要度）



満足度・重要度は、5段階による各項目の回答数に2～-2のポイントを乗じた合計を各項目の回答合計（n）で平均して算出した。

バス停および交通結節点の現地踏査

バス停や交通結節点における情報提供や待合施設の状況について現地踏査を行い、利用者アンケートでの調査結果も踏まえた課題を把握し、改善方向を以下のとおりとした。

<調査結果と改善方向>

- ・きぼう号や奈良交通の時刻表やルート図の文字を大きくして、見やすくする。

バス停の情報案内や見やすさの改善

- ・バス停に上屋やベンチが設けられていない箇所での整備を行う。

バス停待合環境の改善

- ・施設から最寄りバス停までの距離が離れているので、バス停の移設を行う。

バス停位置の改善

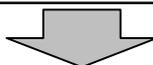
『3. バリアフリー化設備等事業の定量的な目標及び効果』の補足資料

(1) きぼう号の運行再編計画の考え方

きぼう号の利用状況やバス利用者アンケート結果を踏まえた、運行再編の考え方は以下のとおりとした。

(きぼう号の利用実態)

市北西部地域の動き : 大和高田駅やさくら荘、市立病院などへの移動が多い
市北東部地域の動き : 大和高田駅や高田市駅、さくら荘への移動が多い。
市中央部・南部の動き : 高田市駅やさくら荘、市立病院などへの移動が多い。
市中心部の動き : 大和高田駅やさくら荘、市立病院などへの移動が多い。



きぼう号利用者の多くは、市中心部への移動に利用されている一方で、北東部から南部などの郊外部同士の移動はほとんどない。

多くの人の利用実態や要望に応えるため、中心部への速達性を高めるように検討する。
郊外部同士の移動はやや所要時間が伸びるバス停もある。

(利用実態を踏まえた、きぼう号の再編の考え方)

高齢者の最低限の移動を確保しながらも、効率的な運行形態を目指すこととし、以下の4つに考え方に運行の再編案を検討する。

- ・現行のきぼう号のコースをきぼう号を3つ(北東部、北西部、南部)または、4つ(北東部、北西部、南部、中心部)に分割する。
- ・利用意向の多い「さくら荘」を中心市街地コースに含めて、到達回数を増やす。
- ・主要施設が集積する中心市街地部分の運行回数を増加させる。
- ・南部地区などの交通空白地域を解消させる。

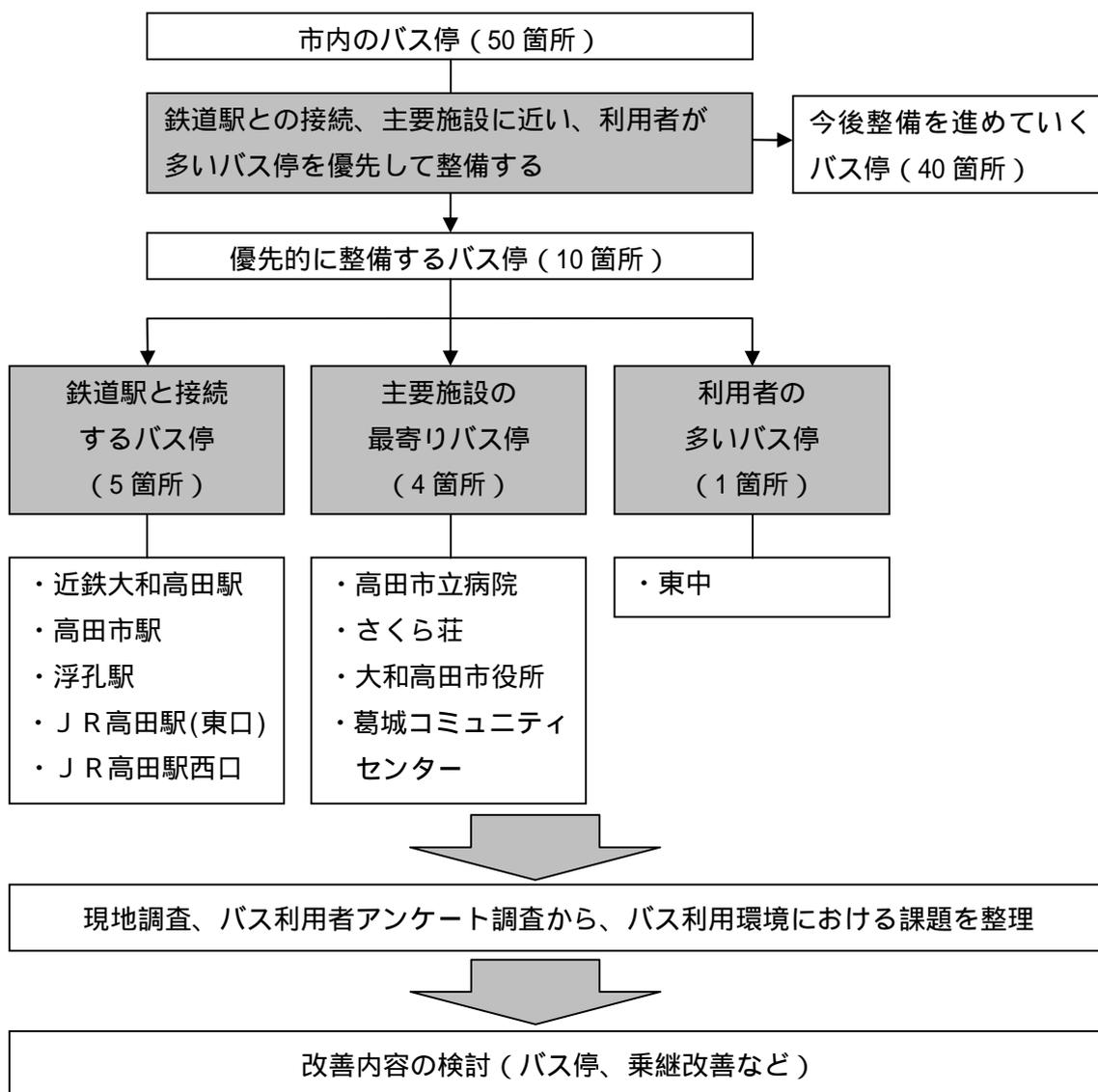
(2) バス停の待合施設環境の整備の考え方

バス利用者のアンケート調査およびバス停の現地調査の結果より、優先的に整備すべきバス停を選定した。

整備対象を行うバス停の選定

以下のフローにより、市内の50箇所のバス停のうち、優先的に整備を進めていく10箇所を選定した。

- ・鉄道と乗継ぎとなるバス停（交通結節点の改善を図る）
大和高田駅、高田市駅、浮孔駅、JR高田駅、JR高田駅西口
- ・市内の主要施設付近のバス停（市民の利用が多い施設への移動の利便性を高める）
高田市立病院前、さくら荘、大和高田市役所、葛城コミュニティセンター
- ・きぼう号の利用が多いバス停（利用が多いバス停の利便性を高める）
東中



『4. バリアフリー化設備等事業の内容と当該事業を実施する事業者』の補足資料

(1) きぼう号の運行再編計画

平成23年度にコミュニティバスの新たな運行形態の検討を行った結果、今後の検討課題として挙げた以下の内容について、新たな運行形態を取り込みながら、以下の検討を進めた。

公共交通との連携（既存の路線バスとの調整）

現在のきぼう号の発車時刻の直近に奈良交通の路線バスが運行されていることから、今後の詳細ダイヤの検討の際に配慮する。

（高田市駅における、きぼう号と奈良交通の路線バスの発車時刻）

内回り(南向き)	1便	2便	3便	4便
奈良交通 直前	8:42	10:28	13:33	16:04
高田市駅	8:46	10:51	13:41	16:26
奈良交通 直後	9:03	11:04	14:01	17:04

外回り(北向き)	1便	2便	3便	4便
奈良交通 直前	9:32	12:41	15:02	17:57
高田市駅	9:58	12:42	15:27	17:57
奈良交通 直後	10:08	13:02	15:42	18:18

<改善の考え方>
内回り（南行き）では1便目、外回り（北行き）では2便目と4便目で近接しているため、運行ダイヤを考慮する。

中心市街地部分の再検討

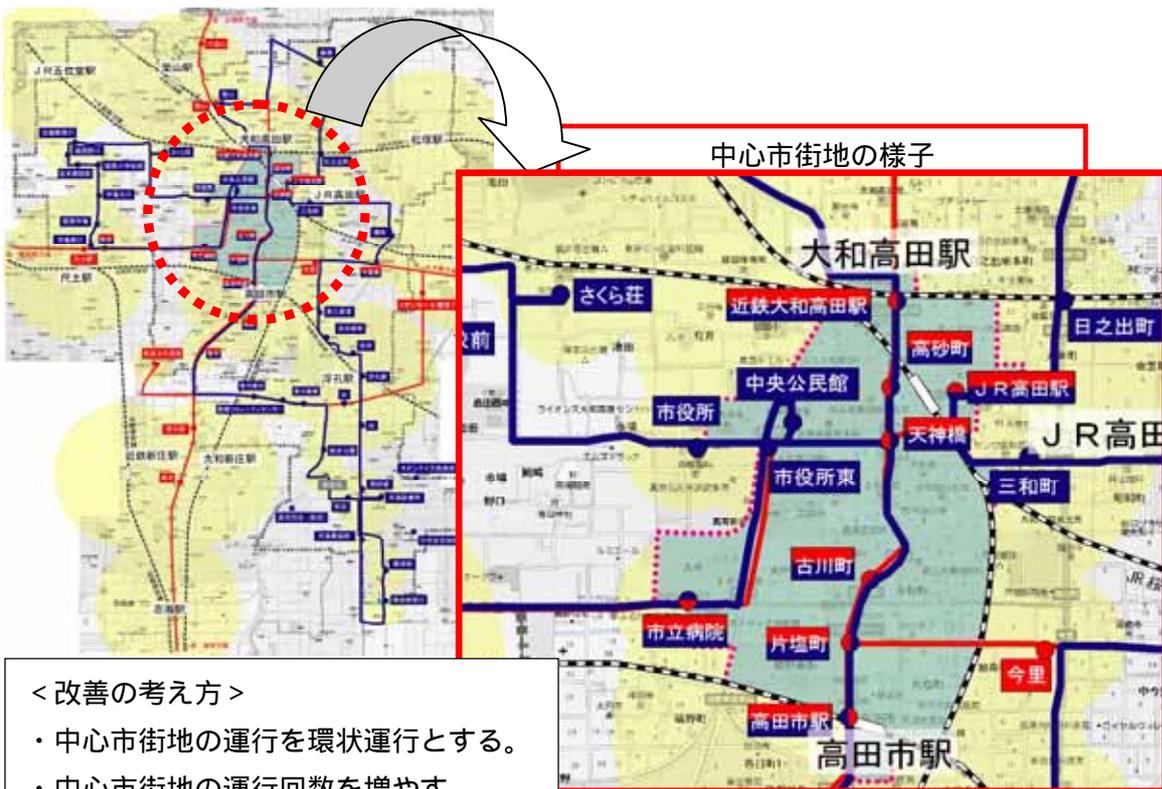
きぼう号の変更案では、下図の大和高田市の中心市街地部分利便性を向上させるように検討を進めた。

ア) 中心市街地部分を環状に運行する

高田市駅から市立病院の間を連結し、環状運行として検討を進める。

イ) 中心市街地の運行回数を増やす

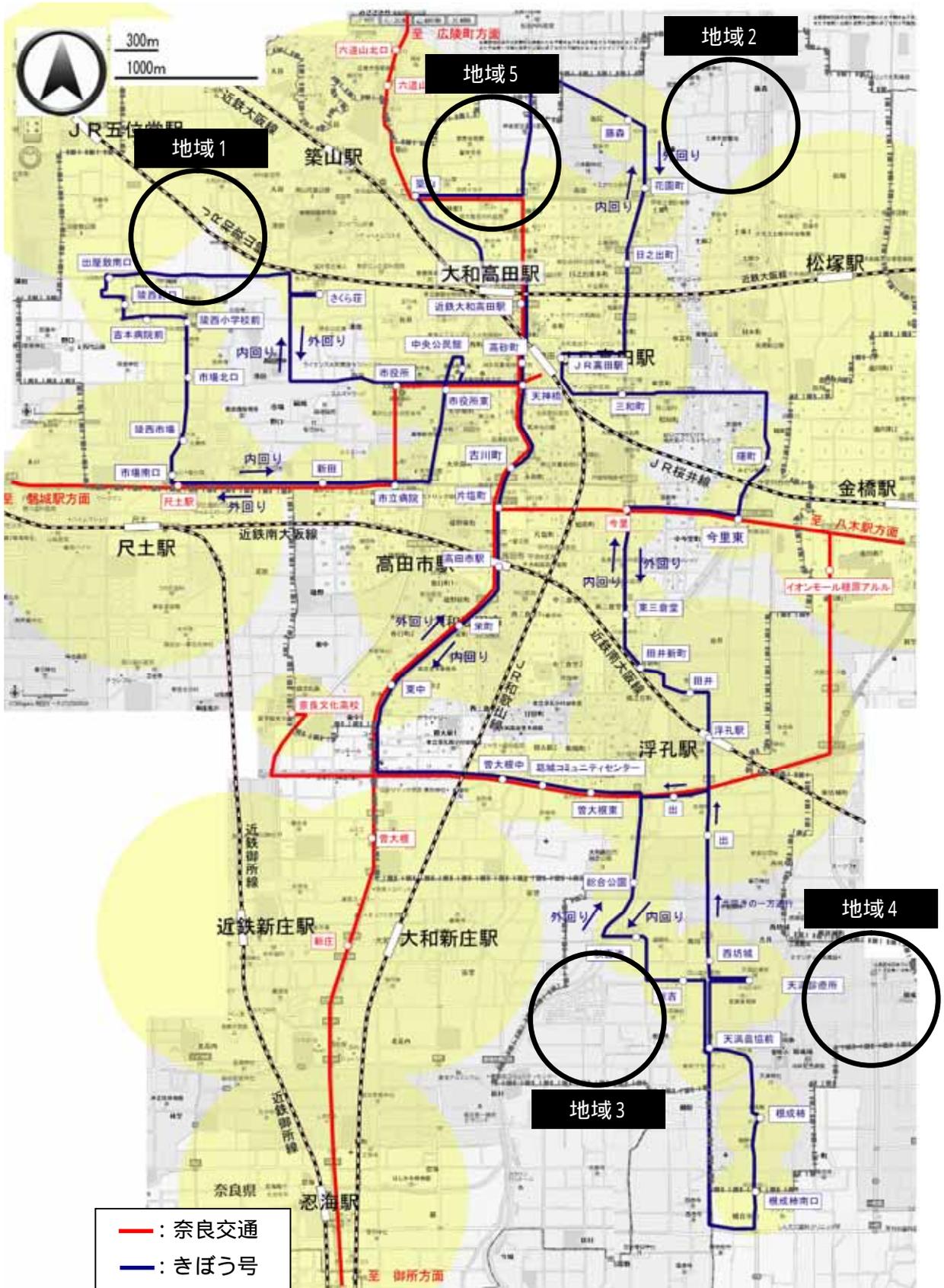
現在、内回り4本外回り4本の1日8本が中心市街地部分を走行しているが、中心市街地部分の利便性向上のため、運行回数を増やすことを検討する。



<改善の考え方>
・ 中心市街地の運行を環状運行とする。
・ 中心市街地の運行回数を増やす

交通空白地域の再整理

市内の公共交通空白地域は以下の5箇所であり、現地踏査を行い、道路幅員や運行経路の状況から、コミュニティバス（きぼう号）の運行経路の変更について検討した。



地域1 北西部のさくら荘周辺

ア)幅員が狭いため、きぼう号の車両を用いた場合、通行やすれ違いが困難な箇所がある。

イ) 延伸区間の所要時間が長くなる。

きぼう号以外の公共交通で対応する

地域2 北東部の藤森周辺

ア)幅員が狭いため、きぼう号の車両を用いた場合、通行やすれ違いが困難な箇所がある。

イ) 延伸区間の所要時間が長くなる。

きぼう号以外の公共交通で対応する

地域3 南部の奥田団地周辺

ア)平成 23 年度に実施した市民を対象にしたアンケートで当団地からの移動要望があり、アンケート以前からも移動要望が市役所へ挙げられていた。

イ) 住民の外出要望が元々高い地域であった。

ウ) きぼう号が近くの道路を走行しており、新設区間の幅員が比較的広く、すれ違いなどは問題ない。

きぼう号の延伸で対応する



地域4 南部の中井記念病院周辺

ア)平成 23 年度のアンケートでこの病院への行き先が多く、住民の外出要望が本来より高い地域であった。

イ) きぼう号が近くの道路を走行しており、新設区間の道路幅員が比較的広く、きぼう号と他の一般車両すれ違いは問題ない。

ウ) 病院までの所要時間は長くなるが、医療施設への経路が望まれる。

きぼう号の延伸で対応する



地域5 北東部の神楽、池尻周辺の地域

本調査でのアンケートより、築山バス停と藤森バス停の間の区間が長く、沿線住民よりバス停設置のニーズがあった。バス停設置も視野に入れながら包括的に検討を進めていく。

ア) アンケートで沿線住民より新設要望があった。

イ) 幅員が広く、すれ違いなどは問題ない。

ウ) 交通量の多い県道へバス停設置が想定されるため、交通への影響が懸念される。

対応可能な交通手段について、検討を進めていく

運行形態の検討

ア) 運行形態の検討

きぼう号は、定時定路線型で運行されているが、これは道路運送法により陸運局が定め時刻表や運賃などが設定されている。基本的に公共交通を運行する際に必要な法令は、「道路運送法」及び関連省令、「車両制限令」、「道路交通法」などを遵守する必要がある。

イ) 車体の大きさの検討

きぼう号の変更案については、現在保有している2台のきぼう号用の車体（小型路線バス車両）を有効利用することで変更案を検討した。

需要規模にも左右するが、中心市街地を回る車体は以下のような少し小さめの車体を利用することで運行コストや車両購入費の削減が可能と考えられる。

規模の小さな車体を導入すれば、経費は増加するが利用者の利便性は大幅に向上する可能性はある。

ウ) 運行の際の遵守する法令など

先述した道路運送法、道路交通法、交通バリアフリー法、車両制限令以外に労働基準面による連続運行時間や1日の運行時間など、定められている基準がある。変更案で運行する際は、こうした労働条件面を遵守し、また、休憩場所となる施設の位置などを考慮しながらダイヤ検討を進めていく。

運行間隔への配慮

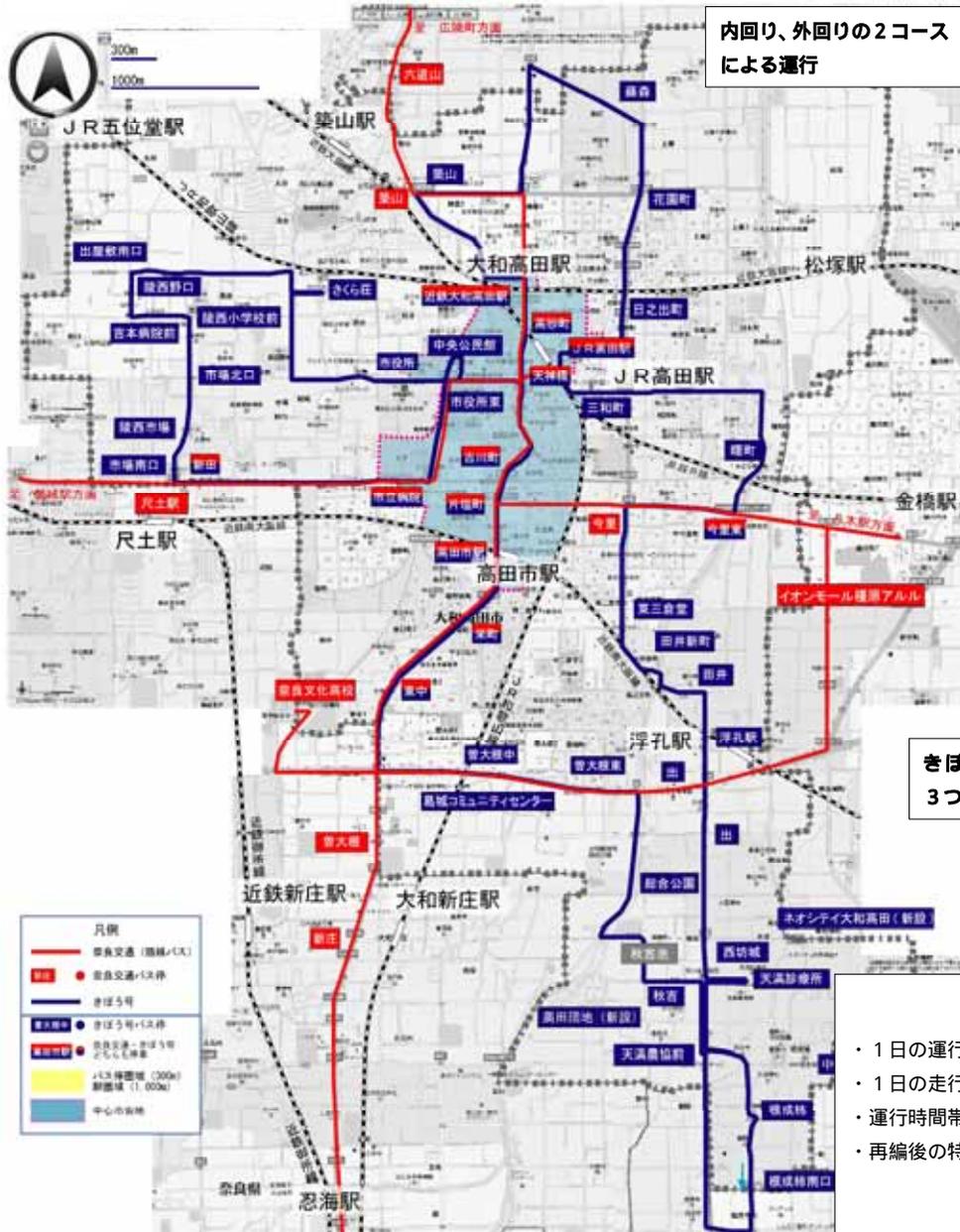
「公共交通との連携」と同様に、路線バス事業者の路線バスと運行時間が近接しないように配慮する。

運賃体系の見直し

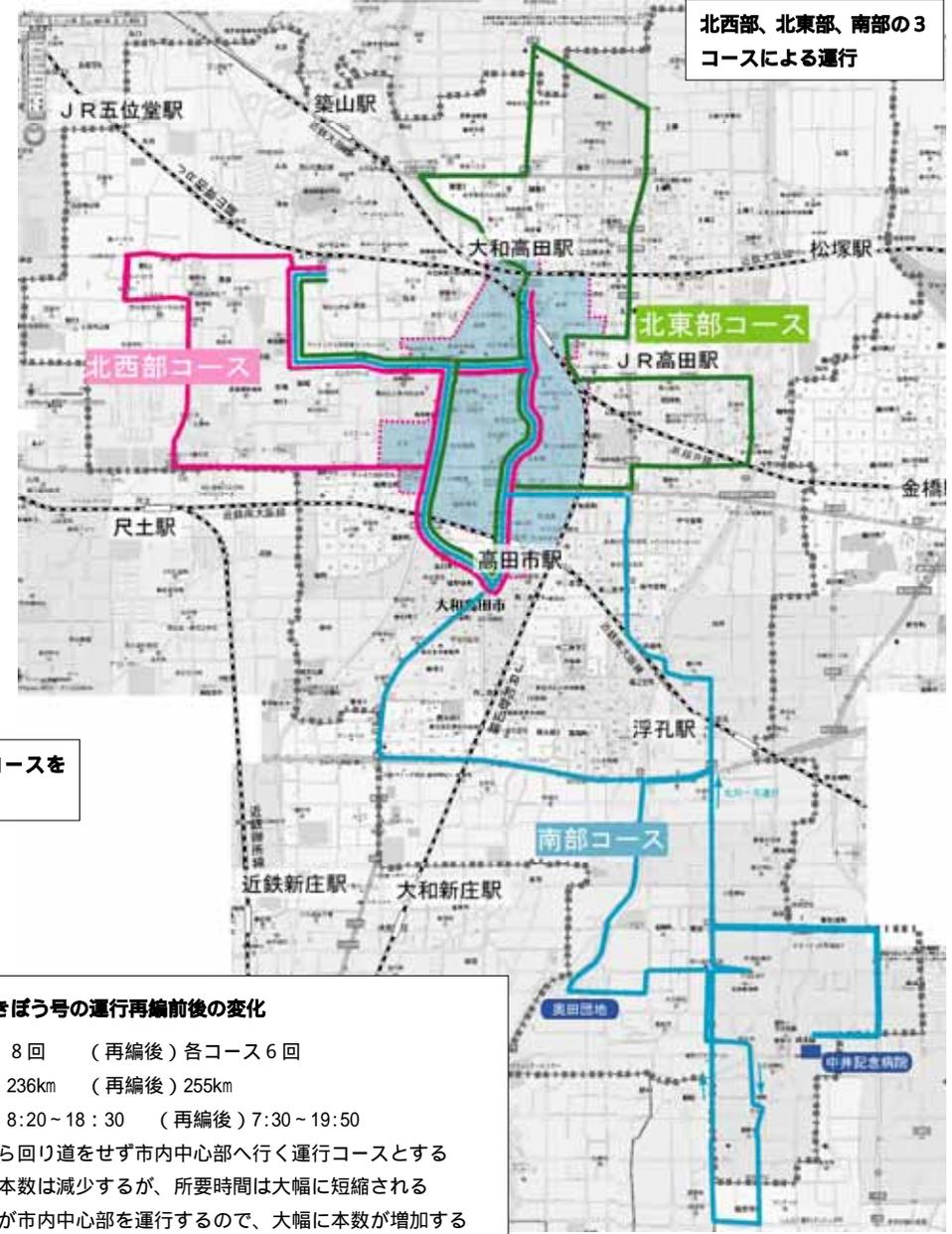
きぼう号の運行事業者が決定次第、運行事業者と調整する。

(きぼう号の再編後の運行案)

< 現在 >



< 再編後 >



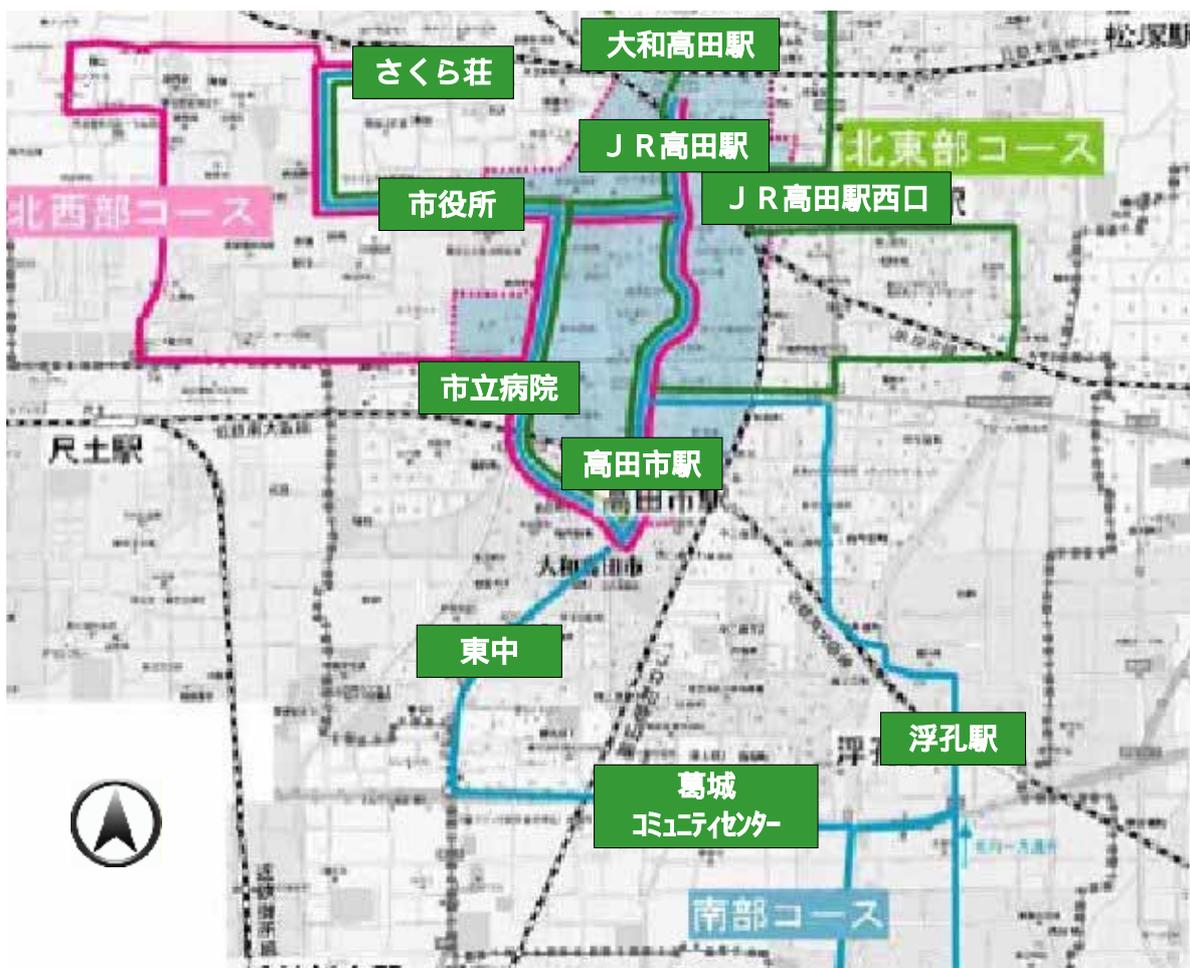
(2) バス停の待合施設環境の整備

整備対象のバス停

大和高田市の中心部に乗継拠点を設置し、路線バスとの接続を考慮しながらバス路線を集結させることで、各方面からの利用者の利便性を確保することを検討した。

また、高齢者が利用しやすいように、大和高田市中心市街地内の以下のバス停については、上屋付のバス停の設置や情報提供板の設置の可能性などを検討した。

(整備対象のバス停位置)



(整備対象のバス停)



近鉄大和高田駅バス停



高田市駅バス停



浮孔駅バス停



J R 高田駅(東口)バス停



J R 高田駅西口バス停



高田市立病院バス停



さくら荘バス停



大和高田市役所バス停



葛城コミュニティセンターバス停



東中バス停

(整備対象のバス停の一覧)

バス停	きぼう号	奈良交通	施設							歩道						
			車線数	バス・イ	屋根	ベンチ イス	風除け	照明	路線図	幅員 (m)	車道 分離	段差 (cm)	誘導 ブロック	ガード レール		
近鉄高田駅			なし (駅広内)										14cm(北) 15cm(南)			
高田市駅			片側 1車線	(南)		(南)		×					5cm(北) 3cm(南)	×		(南)
浮孔駅			片側 1車線	×	×	×	×	×	×	×	×	×	段差なし	×	×	×
J R 高田駅(東口)			なし (駅広内)	×	×			×	×	×	×	×	20cm			
J R 高田駅西口			なし (駅広内)	×		×		×					24cm			×
高田市立病院			片側 1車線	(西)	×	(西)		×	×	×	×	×	20cm(東) 20cm(西)	×	×	×
さくら荘			なし (駐車場内)	×	×			×					段差なし	×	×	
大和高田市役所			片側 1車線	(西)	×			×	(東)		×	×	20cm(東) 15cm(西)			×
葛城コミュニティー センター	(外回り)		片側 1車線	×	×			×	×	×	×	×	23cm(西)	×	×	×
東中			片側 1車線		(南)			×	×	×	×	×	2cm(北) 3cm(南)	×	×	×

施設、歩道の記号について : 両方向(きぼう号は両方向兼用の場合あり)にあり、 : 片方向にあり(設置されている方向) × : 両方向ともなし

(各バス停の整備内容と実施予定時期)

バス停	整備項目	実施予定時期
近鉄高田駅	バス停の情報案内、見やすさの改善	H 2 5 年度
	乗り継ぎ待ち時間の改善	H 2 6 年度
	バス停の待合施設の改善	H 2 7 年度
高田市駅	バス停の情報案内、見やすさの改善	H 2 5 年度
	乗り継ぎ待ち時間の改善	H 2 6 年度
	バス停の待合施設の改善	H 2 7 年度
浮孔駅	バス停の情報案内、見やすさの改善	H 2 5 年度
	バス停の待合施設の改善	H 2 7 年度
	乗り継ぎ移動距離の改善	H 2 7 年度
J R 高田駅(東口)	バス停の情報案内、見やすさの改善	H 2 5 年度
	バス停の待合施設の改善	H 2 6 年度
J R 高田駅西口	バス停の情報案内、見やすさの改善	H 2 5 年度
高田市立病院	バス停の情報案内、見やすさの改善	H 2 5 年度
	バス停の待合施設の改善	H 2 6 年度
	バス停位置の改善	H 2 7 年度
さくら荘	バス停の情報案内、見やすさの改善	H 2 5 年度
	バス停の待合施設の改善	H 2 6 年度
大和高田市役所	バス停の情報案内、見やすさの改善	H 2 5 年度
	バス停の待合施設の改善	H 2 6 年度
葛城コミュニティセンター	バス停の情報案内、見やすさの改善	H 2 5 年度
	バス停の待合施設の改善	H 2 6 年度
	バス停位置の改善	H 2 7 年度
東中	バス停の情報案内、見やすさの改善	H 2 5 年度
	バス停の待合施設の改善	H 2 6 年度

<近鉄大和高田駅>

バス停名	近鉄高田駅			バス停位置図 	
住所	大和高田市北本町				
乗り継ぎ交通機関	近鉄大阪線 大和高田市駅 きぼう号・奈良交通 <近鉄 運行本数>				
	方面	平日	土曜	休日	
	大阪上本町	136	126	126	
	大和八木	145	136	136	
①・②のりば				③のりば 	
バスの運行本数(便/日) 【きぼう号】	バスの運行本数(便/日) 【きぼう号】				
	<運行便数>		<発車時刻>		
内回り	8		8:39 10:44 13:34 16:19		
外回り	8		9:59 12:03 14:53 17:38		
			8:42 11:26 14:11 16:41		
			10:05 12:49 15:34 18:08		
※月曜日と年末年始(12/27~1/5)は運休 ※外回り(北方向)の1便目は近鉄高田駅始発					
【奈良交通】	<運行便数>				
行先	平日	土曜	休日	備考	
竹取公園東	24	19	19		
五條バスセンター	10	9	9		
忍海	18	17	17	高田市駅経由	
奈良文化高校前	4	4	0	奈良文化高校開校日のみ運行	
イオンモール橿原	12	12	12	始発便のみ今里経由	
忍海	8	8	8	高田市役所前経由	
屋敷山公園前	1	1	0		
バス停留所の状況	バス停留所の状況				
施設	車線数	①②のりば2車線 ③のりば1車線		歩道の幅員	①②のりば4.8m ③のりば5.9m
	バスベイ	○		歩車道分離	○
	屋根	○		歩道段差	①②のりば14cm ③のりば15cm
	ベンチ・イス	○		誘導ブロック	○
	風除け(壁)	○		ガードレール・柵	○
	バス停照明	○			
	路線図	○	奈良交通のみ		
その他	<ul style="list-style-type: none"> きぼう号と奈良交通が共通のバス停である。 近鉄大和高田駅とデッキで連絡し、各バス停にエレベータが設置されている。 近鉄高田駅を往復するため発着する回数が多い。 				

バス停の特徴と課題・改善項目

バス停の特徴と課題	<p><現地調査より></p> <ul style="list-style-type: none"> 3箇所の乗場に分かれており、うち1箇所はきぼう号と奈良交通の共通のバス停となっている。 各バス停にはイスと屋根が設けられている。 バス停から駅および駅周辺の施設へはデッキで連絡しており、バス停とデッキはエレベータと階段が整備されている。 <p><アンケート調査より></p> <ul style="list-style-type: none"> 奈良交通、きぼう号ともに利用者が多い。 大和高田駅で乗り継ぐ利用者は、バス停の待合施設、情報案内、情報案内の見やすさ、乗り継ぎ時間に対して不満がある。
(改善が求められる項目)	<ul style="list-style-type: none"> 雨漏りや強風時に対応できるような待合施設を整備する。 バス停の待合施設の改善 きぼう号や奈良交通の時刻表やルート図の文字を大きくして、見やすくする。 バス停の情報案内、見やすさの改善 バスの発着時刻を調整し、電車との接続を図る。 乗り継ぎ待ち時間の改善



改善の実施時期

- バス停の情報案内、見やすさの改善：平成 25 年度実施予定
- バス停のデザインや時刻表の文字について、ある程度離れた場所からでも確認できる表示に改善する

(現在)

全バス停の時刻表、一部バス停にはルート図を掲示しているが、文字が小さいため見づらい



(改善案)

当該バス停の到着時刻を表記、主要なバス停(鉄道駅、市立病院、さくら荘など)の到着時刻の文字を大きくして表示する

<改善例>



- 乗り継ぎ待ち時間の改善：平成 26 年度実施予定
- きぼう号の運行再編に併せて、鉄道との接続時間の変更を実施
- バス停の待合施設の改善：平成 27 年度実施予定

<高田市駅>

バス停名	高田市駅			バス停位置図		
住所	(北行き・外回り) 大和高田市磯野東町 (南行き・内回り) 大和高田市片塩町					
乗り継ぎ交通機関	近鉄南大阪線 高田市駅 きぼう号・奈良交通					
<近鉄 運行本数>						
方面	平日	土曜	休日			
阿部野橋	136	137	137			
権原神宮前	136	137	137			
(北行き・外回り)		(南行き・内回り)				
バスの運行本数(便/日) 【きぼう号】						
<運行便数>						
内回り	4	<発車時刻>				
外回り	4	内回り	8:46	10:51	13:41	16:26
		外回り	9:58	12:42	15:27	17:57
※月曜日と年末年始(12/27~1/5)は運休						
【奈良交通】 <運行便数>						
行	先	平日	土曜	休日	備考	
	八木駅	6	6	6		
	近鉄高田駅	25	24	22		
	竹取公園東	17	15	15		
	新宮駅	3	3	3		
	五條バスセンター	10	9	9		
	忍海	21	20	20	奈良文化高校開校日は減便	
	奈良文化高校	4	4	0	奈良文化高校開校日のみ運行	
	イオンモール権原	11	11	11		
バス停留所の状況						
施設	車線数	片側1車線			歩道	
	バスベイ	△	南行きのみ			
	屋根	○				
	ベンチ・イス	△	南行きのみ			
	風除け(壁)	×				
	バス停照明	○				
	路線図	○	奈良交通のみ			
その他						
<ul style="list-style-type: none"> ・きぼう号と奈良交通が共通のバス停である。 ・南行きのバス停横に案内所がある。 						

バス停の特徴と課題・改善項目

バス停の特徴と課題	<p><現地調査より></p> <ul style="list-style-type: none"> ・きぼう号と奈良交通の共通のバス停となっている。 ・南行き(きぼう号内回り)のバス停にはイスと屋根が設けられているが、北行き(きぼう号外回り)は屋根のみである。 ・南行きのバス停には案内所が設けられている。 <p><アンケート調査より></p> <ul style="list-style-type: none"> ・奈良交通、きぼう号ともに利用者が多い。 ・高田市駅で乗り継ぎ利用者は、バス停の待合施設、情報案内、乗り継ぎの待ち時間、目的地までの乗り継ぎ回数に対して不満がある。
(改善が求められる項目)	<ul style="list-style-type: none"> ・北行きのバス停は歩道が狭く、イスが設けられないため、バス停付近に待合施設の確保が可能であるかの検討を行う。(設置する場合は歩道の有効幅員が3.5m以上必要〔通行量が多い場合〕となる。現在は1.6m) <p>バス停の待合施設の改善</p> <ul style="list-style-type: none"> ・きぼう号や奈良交通の時刻表やルート図の文字を大きくして、見やすくする。 <p>バスの情報案内、見やすさの改善</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バスの発着時刻を調整し、電車との接続を図る。 <p>乗り継ぎ待ち時間の改善</p>

改善の実施時期

- ・バス停の情報案内、見やすさの改善：平成 25 年度実施予定
- ・乗り継ぎ待ち時間の改善：平成 26 年度実施予定
きぼう号の運行再編に併せて、鉄道との接続時間の変更を実施
- ・バス停の待合施設の改善：平成 27 年度実施予定

<浮孔駅>

バス停名	浮孔駅			バス停位置図																							
住所	大和高田市田井																										
乗り継ぎ交通機関	近鉄南大阪線 坊城駅																										
<近鉄 運行本数>																											
方面	平日	土曜	休日																								
阿部野橋	75	73	73																								
榑原神宮前	75	73	73																								
(北行き・内回り)				(南行き・外回り)																							
バスの運行本数(便/日) 【きぼう号】				<table border="1"> <tr> <td colspan="2"><運行便数></td> <td colspan="4"><発車時刻></td> </tr> <tr> <td>内回り</td> <td>4</td> <td>内回り</td> <td>9:23</td> <td>11:28</td> <td>14:18</td> <td>17:03</td> </tr> <tr> <td>外回り</td> <td>4</td> <td>外回り</td> <td>9:19</td> <td>12:03</td> <td>14:48</td> <td>17:17</td> </tr> </table>				<運行便数>		<発車時刻>				内回り	4	内回り	9:23	11:28	14:18	17:03	外回り	4	外回り	9:19	12:03	14:48	17:17
<運行便数>		<発車時刻>																									
内回り	4	内回り	9:23	11:28	14:18	17:03																					
外回り	4	外回り	9:19	12:03	14:48	17:17																					
※月曜日と年末年始(12/27~1/5)は運休																											
バス停留所の状況																											
施設	車線数	片側1車線		歩道の幅員	両方向とも歩道なし																						
	バスベイ	×		歩車道分離	×																						
	屋根	×		歩道段差	段差なし																						
	ベンチ・イス	×		誘導ブロック	×																						
	風除け(壁)	×		ガードレール・柵	×																						
	バス停照明	×																									
	路線図	×		時刻表のみ																							
その他																											
・内回りは近鉄の駅舎前にあるが、外回りは踏切を渡る必要がある。																											

バス停の特徴と課題・改善項目

バス停の特徴と課題	<p><現地調査より></p> <ul style="list-style-type: none"> ・きぼう号内回りのバス停は駅舎前にあるが、外回りは踏切を渡る必要がある。 ・両バス停ともイスと屋根はなく、歩道もない。
(改善が求められる項目)	<p>・バス停には歩道がなく、イスは設けられないので、バス停付近に待合施設の確保が可能であるか検討を行う。</p> <p>バス停の待合施設の改善</p>
	<p>・きぼう号の時刻表やルート図の文字を大きくして、見やすくする。</p> <p>バス停での情報案内、見やすさの改善</p> <p>時刻表のみで文字が小さい</p>
	<p>・外回りのバス停が駅から離れていることから、駅までの乗り継ぎ利便性の向上を図るため、バス停位置の移設が可能であるか検討を行う。</p> <p>乗り継ぎの移動距離の改善</p>

改善の実施時期

- ・バス停の情報案内、見やすさの改善：平成 25 年度実施予定
- ・バス停の待合施設の改善：平成 27 年度実施予定
- ・乗り継ぎ移動距離の改善：平成 27 年度実施予定

< JR高田駅（東口） >

バス停名	JR高田駅			バス停位置図 		
住所	大和高田市幸町					
乗り継ぎ交通機関	JR和歌山線・桜井線 高田駅					
< JR 運行本数 >	方面	平日	土曜		休日	
	王寺	56	55	55		
	五条	24	24	24		
	桜井	24	24	24		
(内回り・外回り) 						
バスの運行本数(便/日) 【きぼう号】						
< 運行便数 >		< 発車時刻 >				
内回り	4	内回り	9:39	11:44	14:34	17:19
外回り	4	外回り	9:01	11:45	14:30	17:00
※月曜日と年末年始（12/27～1/5）は運休						
バス停留所の状況						
施設	車線数	駅前ロータリー内		歩道	歩道の幅員	3.4m
	バスベイ	×			歩車道分離	○
	屋根	×			歩道段差	20cm
	ベンチ・イス	○			誘導ブロック	○
	風除け(壁)	×			ガードレール・柵	○ 柵が設置
	バス停照明	×				
	路線図	×			時刻表のみ	
その他						
<ul style="list-style-type: none"> ・内回りと外回りが同じバス停である。 ・きぼう号のみのバス停であり、奈良交通のバス停は駅を挟んで西側にある。 ・JR高田駅へは階段とエレベータで連絡されている。 						

バス停の特徴と課題・改善項目

バス停の特徴と課題	<p>< 現地調査より ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・駅の西口広場内にきぼう号のバス停が設けられている。 ・奈良交通とは別のバス停（駅西口）となっている。 ・バス停にイスは設けられているが、屋根はない。 ・バス停から駅へは自由通路で連絡しており、階段とエレベータが整備されている。
(改善が求められる項目)	
<ul style="list-style-type: none"> ・きぼう号の時刻表やルート図の文字を大きくして、見やすくする。 <p>バス停の情報案内、見やすさの改善</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ・上屋がないことから、歩道の有効幅員を確保した整備が可能であるかの検討を行う。(設置する場合は歩道の有効幅員が2.0m以上必要〔通行量が標準的な場合〕となる。現在は3.4m) <p>バス停の待合施設の改善</p>	
<p>イスのみ設置</p>	

改善の実施時期

- ・バス停の情報案内、見やすさの改善：平成 25 年度実施予定
 - ・バス停の待合施設の改善：平成 26 年度実施予定
- 上屋の設置（上屋を設置しても歩道の有効幅員は確保できる）



上屋の設置イメージ

< JR高田駅西口 >

バス停名	JR高田駅西口			バス停位置図 				
住所	大和高田市高砂町							
乗り継ぎ交通機関	JR和歌山線・桜井線 高田駅							
< JR 運行本数 >	方面	平日	土曜		休日			
	王寺	56	55	55				
	五条	24	24	24				
	桜井	24	24	24				
(東行き・西行き)								
								
バスの運行本数(便/日)								
【奈良交通】 <運行便数>								
行先	平日	土曜	休日	備考				
近鉄高田駅	10	10	8					
忍海	8	8	8					
屋敷山公園前	1	1	0					
バス停留所の状況								
施設	車線数	駅前ロータリー内			歩道	歩道の幅員	6.0m	
	バスベイ	×	白色の線で表示あり			歩車道分離	○	
	屋根	○				歩道段差	24cm	
	ベンチ・イス	×				誘導ブロック	○	
	風除け(壁)	×				ガードレール・柵	×	
	バス停照明	○	橋上駅舎に設置					
	路線図	○						
その他								
<ul style="list-style-type: none"> ・東行きと西行きが同じバス停である。 ・奈良交通のみのバス停であり、きぼう号のバス停は駅を挟んで東側にある。 ・JR高田駅と連絡し、バス停近くにエレベータがある。 ・JRの橋上駅舎が屋根となっている。 								

バス停の特徴と課題・改善項目

バス停の特徴と課題	<p>< 現地調査より ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・駅の東口広場内に奈良交通のバス停が設けられている。 ・きぼう号とは別のバス停(駅東口)となっている。 ・バス停にはイスと屋根が設けられている。 ・バス停から駅へは自由通路で連絡しており、階段とエレベータが整備されている。
(改善が求められる項目)	<p>・奈良交通の時刻表やルート図の文字を大きくして、見やすくする。</p> <p>バス停の情報案内、見やすさの改善</p>
	<p>時刻表やルート図の文字が小さい</p> 

改善の実施時期

- ・バス停の情報案内、見やすさの改善：平成 25 年度実施予定

<高田市立病院>

バス停名 (きぼう号) 高田市立病院 (奈良交通) 高田市立病院前	バス停位置図						
住所 (東行き・内回り) 大和高田市大和 (西行き・外回り) 大和高田市磯野北町							
乗り継ぎ交通機関 きぼう号・奈良交通							
(東行き・内回り)	(西行き・外回り)						
バスの運行本数(便/日) 【きぼう号】	<発車時刻>						
<運行便数>							
内回り 4	内回り	8:31 10:36 13:26 16:11					
外回り 4	外回り	10:13 12:57 15:42 18:12					
※月曜日と年末年始(12/27~1/5)は運休							
【奈良交通】	<運行便数>						
行先	平日	土曜	休日	備考			
近鉄高田駅	10	10	8				
忍海	8	8	8				
屋敷山公園前	1	1	0				
バス停留所の状況							
施設	車線数	片側1車線		歩道	歩道の幅員	東行き2.3m/西行き1.9m	
	バスベイ	△	西行きのみ		歩車道分離	○	
	屋根	×			歩道段差	東行き20cm/西行き20cm	
	ベンチ・イス	△	西行きのみ		誘導ブロック	×	
	風除け(壁)	×			ガードレール・柵	○	
	バス停照明	×					
	路線図	○	奈良交通のみ				
その他							
・きぼう号と奈良交通は共通のバス停だが、バス停名が異なる。							

バス停の特徴と課題・改善項目

バス停の特徴と課題	<p><現地調査より></p> <ul style="list-style-type: none"> ・きぼう号と奈良交通の共通のバス停となっている。 ・西行き(きぼう号外回り)のバス停にはイスと屋根が設けられているが、東行き(きぼう号内回り)はイスと屋根がない。 ・きぼう号の内回りのバス停は、病院の入口からはやや離れた場所にバス停がある。 <p><アンケート調査より></p> <ul style="list-style-type: none"> ・きぼう号の平日利用者が多い。
<p>(改善が求められる項目)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・奈良交通やきぼう号の時刻表やルート図の文字を大きくして、見やすくする。 <p>バス停の情報案内、見やすさの改善</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バス停に上屋の設置が可能であるか検討を行う。 ・バス停は歩道が狭く、イスは設けられないので、バス停付近に待合施設の確保が可能であるか検討を行う。(設置する場合は歩道の有効幅員が2.0m以上必要〔通行量が標準的な場合〕となる。現在は東行きが2.3m、西行きが1.9m) <p>バス停の待合施設の改善</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ・きぼう号の内回りのバス停から病院の入口へは信号のない横断歩道を渡ることとなる。国道166号は交通量が多いため、病院に近い場所へのバス停位置の移設が可能であるか検討を行う。 <p>バス停位置の改善</p>	

改善の実施時期

- ・バス停の情報案内、見やすさの改善：平成25年度実施予定
- ・バス停の待合施設の改善：平成26年度実施予定
 - 上屋の設置。ただし、東行きのバス停は有効幅員が確保できない
- ・バス停位置の改善：平成27年度実施予定
 - 市立病院との調整を実施

<さくら荘>

バス停名	さくら荘		バス停位置図																														
住所	大和高田市池田																																
乗り継ぎ交通機関	なし																																
(内回り・外回り)																																	
バスの運行本数(便/日) 【きぼう号】	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;"><運行便数></td> <td colspan="4" style="text-align: center;"><発車時刻></td> </tr> <tr> <td>内回り</td> <td>4</td> <td>内回り</td> <td>8:20</td> <td>10:25</td> <td>13:15</td> <td>16:00</td> </tr> <tr> <td>外回り</td> <td>3</td> <td>外回り</td> <td>—</td> <td>11:15</td> <td>14:00</td> <td>16:30</td> </tr> </table>		<運行便数>		<発車時刻>				内回り	4	内回り	8:20	10:25	13:15	16:00	外回り	3	外回り	—	11:15	14:00	16:30											
<運行便数>		<発車時刻>																															
内回り	4	内回り	8:20	10:25	13:15	16:00																											
外回り	3	外回り	—	11:15	14:00	16:30																											
※月曜日と年末年始(12/27~1/5)は運休		※外回りの1便目は近鉄高田駅始発																															
バス停留所の状況	<table border="1"> <tr> <td rowspan="6">施設</td> <td>車線数</td> <td>駐車場内</td> <td rowspan="6">歩道</td> <td>歩道の幅員</td> <td>3.8m</td> </tr> <tr> <td>バスベイ</td> <td>×</td> <td>歩車道分離</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>屋根</td> <td>×</td> <td>歩道段差</td> <td>歩道なし</td> </tr> <tr> <td>ベンチ・イス</td> <td>○</td> <td>誘導ブロック</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>風除け(壁)</td> <td>×</td> <td>ガードレール・柵</td> <td>○ 柵が設置</td> </tr> <tr> <td>バス停照明</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>路線図</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>		施設	車線数	駐車場内	歩道	歩道の幅員	3.8m	バスベイ	×	歩車道分離	×	屋根	×	歩道段差	歩道なし	ベンチ・イス	○	誘導ブロック	×	風除け(壁)	×	ガードレール・柵	○ 柵が設置	バス停照明	○			路線図	○			
施設	車線数	駐車場内		歩道	歩道の幅員		3.8m																										
	バスベイ	×			歩車道分離		×																										
	屋根	×			歩道段差		歩道なし																										
	ベンチ・イス	○			誘導ブロック		×																										
	風除け(壁)	×			ガードレール・柵		○ 柵が設置																										
	バス停照明	○																															
路線図	○																																
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・さくら荘の駐車場内にバス停がある。 ・内回りと外回りが同じバス停である。 																																

バス停の特徴と課題・改善項目

バス停の特徴と課題	<p><現地調査より></p> <ul style="list-style-type: none"> ・さくら荘の駐車場内にバス停がある。 ・バス停にはイスのみ設けられている。 <p><アンケート調査より></p> <ul style="list-style-type: none"> ・きぼう号の利用者が多い。
(改善が求められる項目)	<ul style="list-style-type: none"> ・きぼう号の時刻表やルート図の文字を大きくして、見やすくする。きぼう号の利用者の多くは高齢者で、さくら荘への利用者が多いことから、分かりやすい情報内容が求められる。 <p>バス停の情報案内、見やすさの改善</p>
	<p>時刻表やルート の文字が小さい</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・上屋を設けても滞留スペースは確保できるので、設置に向けた検討を行う。 <p>バス停の待合施設の改善</p>

改善の実施時期

- ・バス停の情報案内、見やすさの改善：平成25年度実施予定
- ・バス停の待合施設の改善：平成26年度実施予定
上屋の設置

<大和高田市役所>

バス停名	大和高田市役所			バス停位置図			
住所	大和高田市大中						
乗り継ぎ交通機関なし							
(東行き・外回り)				(西行き・内回り)			
バスの運行本数(便/日) 【きぼう号】							
<運行便数>		<発車時刻>					
内回り	4	内回り	10:03	12:08	14:58	17:43	
外回り	3	外回り	—	11:19	14:04	16:34	
※月曜日と年末年始(12/27~1/5)は運休 ※外回りの1便目は近鉄高田駅始発							
バス停留所の状況							
施設	車線数	片側1車線	歩道の幅員	東行き2.7m/西行き2.2m			
	バスベイ	△	西行きのみあり	歩車道分離	○		
	屋根	×		歩道段差	東行き20cm/西行き15cm		
	ベンチ・イス	×		誘導ブロック	○		
	風除け(壁)	×		ガードレール・柵	×		
	バス停照明	△	東行きのみあり				
路線図	×	時刻表のみ					
その他							

バス停の特徴と課題・改善項目

バス停の特徴と課題	<現地調査より> ・きぼう号内回りのバス停は庁舎前にある。 ・両バス停ともイスと屋根がない。
(改善が求められる項目)	・きぼう号の時刻表やルート図の文字を大きくして、見やすくする。 バス停の情報案内、見やすさの改善
	時刻表のみで文字が小さい
	・バス停にイスや上屋の設置が可能であるか検討を行う。 (設置する場合は歩道の有効幅員が2.0m以上必要〔通行量が標準的な場合〕となる。現在は東行きが2.7m、西行きが2.2m) バス停の待合施設の改善
	内回り(西行き)

改善の実施時期

- ・バス停の情報案内、見やすさの改善：平成25年度実施予定
- ・バス停の待合施設の改善：平成26年度実施予定
上屋の設置

<葛城コミュニティセンター>

バス停名	葛城コミュニティセンター																																
住所	(西行き・外回り) 大和高田市大字曾大根 ※東行き・内回りにはバス停なし																																
乗り継ぎ交通機関	なし																																
バス停位置図																																	
(西行き・外回り)																																	
バスの運行本数(便/日) 【きぼう号】	<table border="1"> <tr> <td colspan="2"><運行便数></td> <td colspan="2"><発車時刻></td> </tr> <tr> <td>外回り</td> <td>4</td> <td>外回り</td> <td>9:50 12:34 15:19 17:49</td> </tr> </table>			<運行便数>		<発車時刻>		外回り	4	外回り	9:50 12:34 15:19 17:49																						
<運行便数>		<発車時刻>																															
外回り	4	外回り	9:50 12:34 15:19 17:49																														
※月曜日と年末年始(12/27~1/5)は運休																																	
バス停留所の状況	<table border="1"> <tr> <td rowspan="7">施設</td> <td>車線数</td> <td>西行き1車線</td> <td rowspan="7">歩道</td> <td>歩道の幅員</td> <td>3.5m</td> </tr> <tr> <td>バスベイ</td> <td>×</td> <td>歩車道分離</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>屋根</td> <td>×</td> <td>歩道段差</td> <td>23cm</td> </tr> <tr> <td>ベンチ・イス</td> <td>○</td> <td>誘導ブロック</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>風除け(壁)</td> <td>×</td> <td>ガードレール・柵</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>バス停照明</td> <td>×</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>路線図</td> <td>×</td> <td>時刻表のみ</td> <td></td> </tr> </table>			施設	車線数	西行き1車線	歩道	歩道の幅員	3.5m	バスベイ	×	歩車道分離	○	屋根	×	歩道段差	23cm	ベンチ・イス	○	誘導ブロック	×	風除け(壁)	×	ガードレール・柵	×	バス停照明	×			路線図	×	時刻表のみ	
施設	車線数	西行き1車線	歩道		歩道の幅員	3.5m																											
	バスベイ	×			歩車道分離	○																											
	屋根	×			歩道段差	23cm																											
	ベンチ・イス	○			誘導ブロック	×																											
	風除け(壁)	×			ガードレール・柵	×																											
	バス停照明	×																															
	路線図	×		時刻表のみ																													
その他	<ul style="list-style-type: none"> 外回りのみバス停がある。東行きは曾大根中が葛城コミュニティセンターに近い。 																																

バス停の特徴と課題・改善項目

バス停の特徴と課題	<p><現地調査より></p> <ul style="list-style-type: none"> きぼう号外回りのみバス停がある。内回りは曾大根中バス停が最寄りとなる。 バス停にはイスのみ設けられている。 <p><アンケート調査より></p> <ul style="list-style-type: none"> きぼう号の利用者が多い。
(改善が求められる項目)	<p>きぼう号の時刻表やルート図の文字を大きくして、見やすくする。</p> <p>バス停の情報案内、見やすさの改善</p> <p>時刻表のみで文字が小さい</p> <ul style="list-style-type: none"> バス停に上屋の設置が可能であるか検討を行う。 (設置する場合は歩道の有効幅員が2.0m以上必要〔通行量が標準的な場合〕となる。現在は3.5m) <p>バス停の待合施設の改善</p> 内回りにも葛城コミュニティセンターに近い場所へバス停が設置できないか検討を行う。 <p>バス停位置の改善</p>

改善の実施時期

- バス停の情報案内、見やすさの改善：平成25年度実施予定
- バス停の待合施設の改善：平成26年度実施予定
上屋の設置
- バス停位置の改善：平成27年度実施予定
内回りに葛城コミュニティセンターのバス停の設置

<東中>

バス停名	東中			バス停位置図		
住所	大和高田市東中					
乗り継ぎ交通機関	きぼう号・奈良交通					
(北行き・外回り)		(南行き・内回り)				
バスの運行本数(便/日)【きぼう号】						
<運行便数>		<発車時刻>				
内回り	4	内回り	8:48	10:53	13:43	16:28
外回り	4	外回り	9:56	12:40	15:25	17:55
※月曜日と年末年始(12/27~1/5)は連休						
行先	平日	土曜	休日	備考		
八木駅	6	6	6			
近鉄高田駅	25	24	22			
竹取公園東	17	15	15			
新宮駅	3	3	3			
五條バスセンター	10	9	9			
忍海	21	20	20	奈良文化高校開校日は減便		
奈良文化高校	4	4	0	奈良文化高校開校日のみ運行		
イオンモール橿原	11	11	11			
バス停留所の状況						
施設	車線数	片側1車線		歩道の幅員	北行き1.9m/南行き1.3m	
	バスベイ	○		歩車道分離	○	
	屋根	△	北行きのみ	歩道段差	北行き2cm/南行き3cm	
	ベンチ・イス	○		誘導ブロック	×	
	風除け(壁)	×		ガードレール・柵	×	
	バス停照明	×				
路線図	○	奈良交通のみ				
その他						
・きぼう号と奈良交通が共通のバス停である。						

バス停の特徴と課題・改善項目

バス停の特徴と課題	<現地調査より> ・北行き(きぼう号外回り)のバス停にはイスと屋根が設けられているが歩道が狭くなっており、南行き(きぼう号内回り)はイスのみ設けられている。 <アンケート調査より> ・きぼう号の利用者が多い。
(改善が求められる項目)	・きぼう号や奈良交通の時刻表やルート図の文字を大きくして、見やすくする。 バス停の情報案内、見やすさの改善
	時刻表やルート図の文字が小さい
	・バス停の待合箇所歩道が狭いことから、バス停付近に待合施設の確保が可能であるか検討を行う。(設置する場合は歩道の有効幅員が2.0m以上必要【通行量が標準的な場合】となる。現在は北行きが1.9m、西行きが1.3m) バス停の待合施設の改善
	外回り(北行き) 内回り(南行き)

改善の実施時期

- ・バス停の情報案内、見やすさの改善：平成 25 年度実施予定
- ・バス停の待合施設の改善：平成 26 年度実施予定

『6. 計画期間』の補足資料

各事業内容の実施時期を以下のとおりとする。

本事業は、大和高田市生活交通改善事業（仮称）として、検討が進められているさばう号の路線再編と一体化して実施するものであり、上位計画である「第4次大和高田市総合計画（平成20年12月）」、奈良県で策定されている「奈良県交通基本戦略（平成23年3月）」との整合を図りながら、以下のスケジュールにより進めていくものとする。

（事業内容と実施時期）

